

[jafsa-station:0047] 【SBP ニュース】

日比谷クリニック様：海外赴任に帯同されるお子様についてのご案内

JAFSA 会員の皆様へ

お世話になっております。JAFSA 事務局 SBP ニュース配信担当でございます。

JAFSA ダイヤモンド賛助会員の「日比谷クリニック」様より

「海外赴任に帯同されるお子様について」のご案内をいただきました。

下記詳細をご確認いただき、周知のご協力の程お願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせは、日比谷クリニック様までお願いいたします。

-----以下は案内文です-----

JAFSA 会員の皆様

平素大変お世話になっております。

JAFSA ダイヤモンド賛助会員の日比谷クリニック（トラベルクリニック）でございます。

コロナも過ぎ去り、年々ご家族での海外赴任が大変増えているように感じております。

毎日、海外赴任を控えた多くのご家族様にご来院頂いております。

今回は海外赴任に帯同されますお子様について投稿させていただきます。

帯同されるお子様についての心配事といえば、現地での幼稚園や学校への入学ではないでしょうか？

日本人学校、インターナショナルスクール、現地公立校、様々な選択肢がありますが、入学の際、ほとんどの学校で健康診断書やワクチン接種証明書の提出が必要となります。

しかしながら、その内容は学校ごとに違っております。

現地にて学校の校医が健康診断を行う場合もありますし、学校ごとに決まっている書式や指示に基づいて日本で健康診断の実施が必要な場合もございます。

入学に必要なワクチンについても、学校ごとにルールが違います。

学校決定後、学校の指示に従って不足ワクチンや健康診断を行う事が最善策ではございますが、みなさまのお話をお聞きしますと、学校は現地到着後に決定されるというケースが多いように思っています。

その様な場合、「日本で出来る事があれば少しでも準備を進めておきたい」というご相談を頂戴いたします。

【jafsa-station:0047】【SBP ニュース】

日比谷クリニック様：海外赴任に帯同されるお子様についてのご案内

お勧めとしては、下記のようなものがございます。

- ・これまでの予防接種記録を翻訳しておく
- ・治療中のご病気や、お薬の服用がある場合には英文の診断書を用意しておく
- ・渡航される地域や州の定期接種に沿ったワクチンを接種しておく

当院では、母子手帳の予防接種記録のページの翻訳、診断書やお薬手帳の翻訳、各国の定期接種に沿ったワクチンのご案内など、幅広くご対応いたします。

ぜひ、海外赴任前お困り事などございましたらご相談くださいませ。

日比谷クリニック

<https://hibiya-clinic.com/>

お問い合わせ先：03-3217-1105

-----以上-----

このメールは配信専用です。

返信されないようお願いいたします。

【配信元】特定非営利活動法人 JAFSA (国際教育交流協議会)

info@jafsa.org (事務局代表アドレス)